



# ボデーガード®

稻を守る。  
白く枯らして、  
2成分。

ボデーガードは頼れる水稻用一発除草剤。  
2成分で、しふとい雑草にも有効。  
白く枯れるから、効果がひと目でわかる。

Bayer CropScience

AVH-301  
Bはバイエルグループの登録商標

## 1キロ粒剤



## フロアブル

大型包装  
2L入り



## ジャンボ

大型包装  
1.2kg入り  
(400g×3袋入り)



■新規成分テフリルトリオンとフェントラザミドの2種混合の一発処理除草剤です。

■ほとんど全ての水稻一年生雑草、多年生雑草に高い効果を示します。オモダカ、クログワイ等の難防除雑草に対しても有効です。

■問題となっているスルホニルウレア抵抗性雑草、ならびにイボクサ、クサネム等の特殊雑草に対しても有効です。

■約40~50日間の残効が期待でき、通常の圃場条件下では、一回の散布で雑草を防除できます。

■水稻に対する選択性が高く、通常の圃場条件下では安心して使用できます。(砂質土壤や漏水田での使用はさけてください)



# 水稻用一発処理除草剤 ボデーガード®

## 適用雑草と使用方法

(2014年8月現在の登録内容)

### ボデーガード 1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	テフリルトリオン 3.0%、フェントラザミド 3.0%	農林水産省登録: 第22612号	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ(北海道、東北) ミズガヤツリ(北海道を除く) ウリカワ ヒルムシロ セリ クログワイ(北海道を除く) エゾノサヤスカガサ(北海道) シズイ(東北) コウキヤガラ(関東・東山・東海・九州)	移植時	壤土 ↓ 埴土	1kg/10a	本剤 1回  テフリルトリオン 2回以内  フェントラザミド 1回	田植同時散布機で施用  湛水散布	全域(北海道、北陸を除く)の 普通期栽培地帯  北海道、北陸、関東・東山・東海、 近畿、中国・四国、 九州の早期栽培地帯  全域の普通期 および 早期栽培地帯
	移植直後~ノビエ 3葉期 (東北は2.5葉期まで) ただし、移植後30日まで						
	移植後5日~ ノビエ 3葉期 (北海道、東北は 2.5葉期まで) ただし、 移植後30日まで						
直播水稻	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ	稻1葉期~ ノビエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	壤土 ↓ 埴土			全域	全域

ごくまれに水稻に白化症状が認められる場合があります。しかしながら、その後は正常な葉が伸展してくるので、生育に影響を及ぼすことはほとんどありません。

### ボデーガード フロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	テフリルトリオン 5.8%、フェントラザミド 5.8%	農林水産省登録: 第22616号	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ(北海道、東北) ミズガヤツリ(北海道を除く) ウリカワ クログワイ(北海道を除く) オモダカ ヒルムシロ セリ エゾノサヤスカガサ(北海道) コウキヤガラ(関東・東山・東海・九州) シズイ(東北)	移植後5日~ ノビエ 3葉期 ただし、 移植後30日まで	砂壌土 ↓ 埴土	500ml/10a	本剤 1回  テフリルトリオン 2回以内  フェントラザミド 1回	原液湛水散布 または 水口施用	全域の普通期 および 早期栽培地帯
直播水稻	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稻1葉期~ ノビエ 3葉期 ただし、 収穫90日前まで	壤土 ↓ 埴土		フェントラザミド 1回	原液湛水散布	全域

本剤が多量に稻体に付着した場合に、付着した葉ならびに直後に伸展してくる新葉1~2枚に白化症状が認められる場合があります。  
しかしながら、その後は正常な葉が伸展してくるので、生育に影響を及ぼすことはほとんどありません。なお、ノズル散布をした場合、白化症状が強く出ることがあります。

### ボデーガード ジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	テフリルトリオン 7.5%、フェントラザミド 7.5%	農林水産省登録: 第22617号	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北) ミズガヤツリ (北海道を除く) ウリカワ クログワイ(北海道を除く) オモダカ ヒルムシロ セリ エゾノサヤスカガサ(北海道) コウキヤガラ(九州) シズイ(東北)	移植後5日~ ノビエ 2.5葉期 ただし、 移植後30日まで	砂壌土 ↓ 埴土	小包装(パック) 10個(400g)/10a	本剤 1回  テフリルトリオン 2回以内  フェントラザミド 1回	水田に 小包装(パック)のまま 投げ入れる	全域の普通期 および 早期栽培地帯
直播水稻	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稻1葉期~ ノビエ 3葉期 ただし、 収穫90日前まで	壤土 ↓ 埴土				全域

ジャンボ剤のパックが固まっている場合は、手で軽くもみほぐしてから投げ入れてください。拡散が不十分な場合などに、

まれに水稻に白化症状が認められる場合があります。しかしながら、その後は正常な葉が伸展してくるので、生育に影響を及ぼすことはほとんどありません。

\*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

## AVH-301(ボデーガード)の上手な使い方

使用するにあたって以下のことに注意して使用しましょう。

○耕起・代かきは丁寧に行いましょう。○除草剤散布は水口と水尻をしっかりと止め、湛水状態を保ってください。

○除草剤散布後7日間は水尻を止めて落水・掛け流しは行わないでください。○処理後の水管を徹底しましょう。

発生する雑草に合わせて使用しましょう!

使用時期は移植後5日から、ノビエ2.5~3葉期までです。処理時期の目安を日数で示しました。ノビエの発生状況を確認して散布してください。

多年生雑草の発生が中程度以下の場合				ノビエ、ホタルイ、オモダカの発生が多い場合					
AVH剤の一発処理 (田植後7~12日)	代かき	田植	7日	12日	初期剤+AVH剤 (田植後10~20日) の体系処理	代かき	-7日田植	10日	20日

### クログワイ及び後発雑草が多い場合

AVH剤 (田植後7~12日)	代かき	田植	7日	12日	後期剤	AVH剤の一発処理 (田植後7~12日)	代かき	田植	7日	12日
+ 後期剤の体系処理						※必要に応じて 後期剤を処理する				

### 注意事項

■本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、移植水稻についてはノビエの2.5~3葉期まで、直接水稻については稻1葉期からノビエの2.5~3葉期までに時期を失しないように散布してください。

■散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3~5cm、ジャンボは5~6cm)で、使用してください。

■散布後3~4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。

■未熟え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付け作業はていねいにおこなってください。

■本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。

■以下の条件では薬害を生ずるおそれがあるので使用を避けてください。

①砂質土壤の水田及び漏水田(減水深2cm以上)

②軟弱苗を移植した水田

③極端な浅植えの水稻及び浮き苗の多い水稻

■直接水稻を使用する場合は、薬害を避けるため稻の1葉期以降に使用し、稻の根が露出している時の使用は避けてください。

■散布田の田面水を他の作物に灌水しないでください。

■本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。